

布教使(布教団員)の皆さまへ

布教団連合事務局

第17回全国布教使大会のご案内

謹 啓

慈光のもと、貴台にはご健勝にて布教活動にご精励のことと大慶に存じあげます。また、平素より布教団活動にご尽力いただいておりますこと、厚く御礼申しあげます。

さて、この度、「第17回全国布教使大会」を下記の通り開催いたすこととなりました。

この大会は、全国の布教使(布教団員)が一堂に会し、現代社会と宗門の状況を把握しつつ、現代社会に生きる人々の悩みに応えていくことのできる布教のあり方について考えていくことを目的としています。

なお、本年は布教団連合結成50周年の節目にあたります。記念の大会となるよう準備を進めているところです。

つきましては、ご多用のこととは存じますが、万障お繰り合わせのうえ、お誘いあわせいただき、是非ともご参加くださいますようご案内申しあげます。

合 掌

記

1. テー マ 「伝える伝道」から「伝わる伝道」へ
～生死の解決をともに問い、ともに聞く～
2. 趣 旨 私たち布教団連合では、発足した1975(昭和50)年より全国布教使大会を開催し、その時代の課題を問い、研鑽を重ねてきました。
去る2019年8月には「親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要」をお迎えするにあたり策定された、慶讃法要「趣意書」の付帯事項に「ご法義そのものは時代を超えるものですが、時代の状況や人びとの意識に応じた伝道の方法は工夫されるべきです。近年、指摘されているように『伝える伝道』から『伝わる伝道』へと本質的に転換していく必要があります」と「布教伝道への課題」が提示されました。
これを受け、2020年度以降の「布教団連合活動方針・活動計画」ではテーマとして掲げ、継続的に学びを深めてきました。また、前回大会の「決意文」においても「私たち布教使は、今回得られた様々な提言を踏まえ、これまで以上に意識して専門用語をわかりやすい言葉で紡ぎ、率先して現代社会に伝わる伝道に取り組むべきである」と確認しました。
近年、世界的に様々な感染症の拡大、自然災害の脅威、孤独死など「死」が身近な問題として意識されました。「自分が死んでいかなければならない」「私のいのちは一体どうなってしまうのか」といった宗教的な問いに直面したとき、私たちは、これまでに蓄えてきた教養や知識、財産が、死の前では何の支えにもならないことに気づかされます。
この問いを、誰にも代わってもらうことのできない「私自身の問題」として、ともに「生死出づべき道」を聞かせていただく伝道を考えていきましょう。

3. 期 日 2026(令和8)年2月9日(月)・10日(火) 【2日間】
4. 会 場 阿弥陀堂、龍谷大学大宮学舎東翼、リーガロイヤルホテル京都(レセプション)
5. 対 象 者 布教使および布教団員
6. 定 員 300名(但し、教区布教団長・担当職員除く)
7. 内 容 (1)開会式
勤行(讃仏偈)、総長挨拶、布教使任用30年・50年経歴者表彰
- (2)基調講演
講師 島 蘭 進 師(大正大学客員教授・龍谷大学客員教授)
- (3)パネルディスカッション
コーディネーター
釋 徹宗 師(相愛学園学園長・武蔵野大学総長)
- パネリスト
島 蘭 進 師(大正大学客員教授・龍谷大学客員教授)
大治朋子 師(毎日新聞専門編集委員)
花岡尚樹 師(あそかびハーラ病院ビハラ室長/布教使)
- (4)レセプション
- (5)物故者追悼のつどい
勤行(讃仏偈)、代表焼香、法話
- (6)記念講演
講師 深川宣暢 師(龍谷大学名誉教授/勸学)
- (7)閉会式
勤行(重誓偈)、総団長挨拶、決意表明
8. 参 加 費 ￥15,000.-
9. 服 装 正服第二種または略服第二種 ※レセプションは平服・念珠
10. 申 込 方 法 (1)参加希望者は、【申込用紙】と【参加費 15,000 円】を添えて、各所属教区布教団(教区教務所)へ申し込む。参加申し込み締め切りは、10月31日(金)各所属教区布教団(教区教務所)必着とし、各教区布教団にて取りまとめの上、11月5日(水)までに大会事務局へ提出する。
- (2)参加者の交通費・宿泊費は個人負担とする。
- (3)申し込み後のキャンセルについて、参加費の返金を行わない。但し、当日配布品(レジュメ・記念品)を後日送付する。
11. 主 催 浄土真宗本願寺派布教団連合
12. 事 務 局 布教団連合事務局
第17回全国布教使大会事務局(伝道部)
〒600-8501 浄土真宗本願寺派宗務所 電話 075-371-5181(代)

以 上

「第17回全国布教使大会」日程

2月9日(月)			2月10日(火)		
時間	行事	会場	時間	行事	会場
			6:00	晨朝参拝	阿弥陀堂 御影堂
				朝食等 (各自)	
11:45	受付	伝道本部 ロビー	9:00	物故者追悼のつどい	阿弥陀堂
12:45			10:00	記念講演 講師：深川宣暢 師	龍谷大学 大宮学舎 東齋
13:00	開会式	阿弥陀堂	11:15	閉会式	
13:35	オリエンテーション 移動		11:45	解散	
14:15	基調講演 講師：島蘭 進 師 パネルディスカッション ＜コーディネーター＞ ・釋 徹宗 師 ＜パネリスト＞ ・島蘭 進 師 ・大治朋子 師 ・花岡尚樹 師	龍谷大学 大宮学舎 東齋	【開会式次第】 1. 開式の言葉 2. 勤行(讃仏偈) 3. 総長挨拶 4. 布教使永年表彰 5. 真宗宗歌 6. 閉式の言葉 【閉会式次第】 1. 開式の言葉 2. 勤行(重誓偈) 3. 総団長挨拶 4. 決意表明 5. 恩徳讃 6. 閉式の言葉		
16:45					
18:00	レセプション	リーガロイヤルホテル 京都			
19:30	移動・宿泊	各宿舎等			

「第17回全国布教使大会」参加申込書

_____ 教区布教団長様

標記大会参加費15,000円を添えて申し込みます。

記

ふりがな	
名前 (法名)	
所属寺	寺院番号 () 教区 組 寺・坊
緊急連絡先	電話番号 (携帯電話) - -
通信欄	【宿泊・交通手段等についてご記入ください】 ※宿泊手配等につきましては教区布教団事務局にお問い合わせください 宿泊(希望する ・ 不要) 同室希望者名(_____ 組 _____ 寺 _____)
備考欄	

教務所収状印	伝道部収状印

【こちらをコピーまたはFAXしてお申込みください】